



報道機関各位

熊本大学企画部企画課広報室

**グローバルCOEプログラム「衝撃エネルギー工学グローバル先導拠点」が始動！  
キックオフシンポジウムを開催します。**

熊本大学では、このたび、本年度採択されたグローバルCOEプログラム「衝撃エネルギー工学グローバル先導拠点」をスタートさせるのを機に、本拠点での教育・研究活動の紹介を行うため、キックオフシンポジウムを下記のとおり開催いたします。

また、平成20年4月に開設した九州電力寄付講座「電力フロンティア講座」開設記念式典も併せて執り行います。前身の寄附講座時代からの研究及び海外研究機関・研究者とのネットワークの構築が、本プログラムに生かされています。

つきましては、広く一般の方にお知らせしていただくとともに、当日の取材方、よろしく願いいたします。

）グローバルCOEプログラムは、文部科学省が昨年度から開始した国際的に卓越した教育研究拠点を重点的に支援する事業で、今年度は機械、土木、建築、その他の工学の14の拠点のひとつとして、本学大学院自然科学研究科が中核となっている本拠点が採択されました。

）衝撃エネルギーは、パルスパワーとも呼ばれ、超高出力の瞬間的エネルギーです。その大きさは、一瞬ですが、世界で使われている電力あるいは太陽のエネルギー密度に相当するほど大きなものです。この超高エネルギーを制御して、通常では不可能な現象や反応を実現し、従来解決出来なかった課題や様々な産業分野での応用が進展しています。

記

【日時】 平成20年10月6日(月) 13:30～17:20

【場所】 熊本大学工学部百周年記念館 (熊本市黒髪2-39-1 熊本大学黒髪南地区)

【プログラム】

13:30～ 崎元 達郎 熊本大学長 挨拶

13:45～ 野口 俊郎 九州電力総合研究所長 挨拶

14:00～ 秋山 秀典 拠点リーダー(大学院自然科学研究科教授、バイオエレクトリクス研究センター長)

「グローバルCOEプログラム・九州電力寄附講座の計画」

14:40～ 休憩

14:50～ グローバルCOEプログラム事業推進担当者紹介

衝撃超高圧グループ：真下 茂、伊原博隆、外本和幸、吉朝 朗、池上知顯  
 バイオエレクトリクスグループ：勝木 淳、斉藤寿仁、高野博嘉、後藤元信  
 環境軽負荷グループ：大津政康、河村能人、佐々木満、浪平隆男

16:10～ 高山 和喜 東北大学名誉教授 招待講演  
 「衝撃波研究の過去と現在 将来の衝撃波研究は何を目指すか」

17:10～ 檜山 隆 大学院自然科学研究科長 閉会挨拶

参加費無料、事前申込みは不要です。

詳細は本拠点ホームページに掲載しています。 <http://ppe.coe.kumamoto-u.ac.jp/>

～ お問い合わせ～

熊本大学グローバルCOE推進室

TEL: 096-342-3942

E-Mail: g-coe1@jimu.kumamoto-u.ac.jp